

ほけんだより11月

SmileSmile

矢祭町立矢祭中学校

発行：平成29年11月13日

発行責任者：矢祭中学校長 草野 仁

文責：養護教諭 野川 静香



◎ 2年生 命の授業～異性とのつきあい～

10月25日(水)、「僕・私の思春期！お互いの心と体を理解しよう！～異性とのつきあい～」をテーマに思春期保健講座を開催しました。

講師には、母子支援室「まごころ」から助産師の辺見間智子先生をお招きしました。

真剣に辺見先生の話聞く2年生のみなさん。ひとりひとりが命について、自分自身について考える良い機会となったようです。



～生徒の感想より～

- ◎ 自分が生まれてきたことが、ものすごい奇跡なのだと考えると、自分に誇りが持てる。
- ◎ どんなに辛い時でも死んではいけないし、1人で抱え込まずに頼れる人に相談する(絶対)ことの大切さを学ぶことができた。
- ◎ 女子と男子との違いがよく分かった。また、一つ一つの行動に責任をもつことも大切だと思った。
- ◎ 今後、異性との関わり方に気をつけて生活していきたい。
- ◎ 「生きてるだけで100点満点」という言葉がとても印象に残った。
- ◎ いつも女子は大変、面倒くさいと思っていたけど、男子も男子にしか分からない事もあるのだと分かった。できるだけ、女子の気持ちも男子の気持ちも考えて生活していきたいと思った。
- ◎ 講義を聴いて、なんだかホッとした。

◎ 1年生 命の授業～かけがえのない私の命、あなたの命～

11月8日(水)、2年生と同じく母子支援室「まごころ」から助産師の辺見先生を講師に迎え、5時間目は「育児疑似体験」「妊婦疑似体験」を、6時間目は「かけがえのない私の命、あなたの命」の講義を受けました。



妊婦さんのお腹ってどうなっているの？

妊娠後期の妊婦さん2名にご協力いただき、一人一人お腹を触らせていただきました。

思っていたより硬い、柔らかい！そしてほんのり暖かい！様々な感想が出ました。

妊婦さんの思いや生活の様子を聞くこともできました。

さあ、今度は自分たちが妊婦さんに！
プロテクターを装着し、妊婦さんの大変さを実
感しました。お腹に8kg、とっても重い！



寝転ぶのも一苦労のようです。この他にも靴下の
着脱やそうきんがけ、階段昇降をやってみました。



赤ちゃんの抱き方って？着替えてどうやるの？
保健師の佐川さんのご指導のもと、慣れない手つきながら
も一生懸命お世話をしました。お母さん方に育児の楽しさや
大変さについても伺うことができました。



親子2組にご協力いただき、
1～3歳児の子どもたちとも
ふれ合いました！
とっても可愛いですね。

～生徒の感想より～

- ◎ 今日の授業を受けて、自分の命だけでなく、相手の命も大切なことが改めて分かった。
- ◎ 産んでくれたお母さん、お父さんに感謝と尊敬の気持ちを忘れずにいようと思いました。
- ◎ ものすごい確率で自分が生まれてきたと分かった。とても素晴らしいことなんだと思った。
- ◎ 何人もの先祖と世界でたった一人だけのお父さんとお母さんに感謝しています。本当に「自分」が産まれてきてよかった。

★今、おうちの方へ伝えたいメッセージ★

- ◎ 今まで育ててくれて、大切に思ってくれてありがとう！
- ◎ 産んで育ててくれてありがとう！これからはお母さんみたいに優しい心をもって生活したいです。
- ◎ 健康な体に産んでくれてありがとう。これからもよろしくお願いします。
- ◎ 大変な思いをして産んでくれてありがとう。産まれてきてよかった。
- ◎ 迷惑をかけても育ててくれてありがとう。
- ◎ 大切な命を無駄にしないように勉強頑張ります！
- ◎ 産まれる前から、今も、育ててくれてありがとうございます。